

特長1

お客様からご要望の高い3つの機能を備えた年金保険です

まもる

年金原資は、**基本給付金額**(一時払保険料)を最低保証

育む

株価指数の上昇率に応じて、**年金原資を上乗せ**

確保する

積立金ターゲット値を設定することで、**積立金額の上昇を逃さずキャッチ**

特長2

株価指数に連動して年金原資が決まる透明性の高い仕組みです

- ▶ 株価指数に連動して年金原資の上乗せ金額が決まる、透明性の高い商品性を実現しました。

ご契約時期に応じて、「株価指数の上昇を年金原資に反映させる割合」が決定します。この値を用いて、株価指数上昇に伴う年金原資の上乗せ金額をお客様自身で確認でき、増える楽しみを実感いただけます。

一時払保険料: 1,000万円 株価指数の上昇を年金原資に反映させる割合: 30%
年金支払開始日の前日における株価指数が契約日より+50%上昇している場合の計算例

一時払保険料		株価指数上昇率		株価指数の上昇を年金原資に反映させる割合		年金原資の上乗せ金額
1,000万円	×	50%	×	30%	=	150万円
(最低保証年金原資)				(年金原資の上乗せ金額)		(年金原資合計)
1,000万円	+			150万円	=	1,150万円

特長3

お客様にご負担いただくコストを抑えました

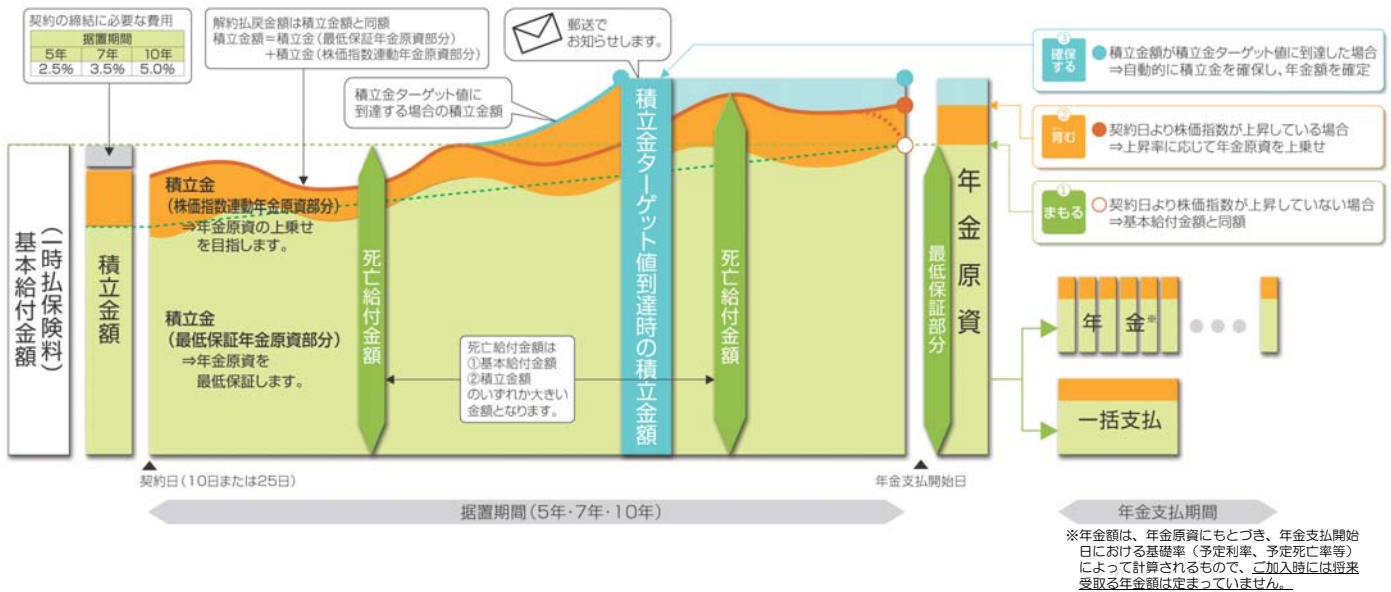
- ▶ 運用リスクを適切にコントロールし、お客様にご負担いただく諸費用を抑えました。

【ご契約締結時の費用 + 据置期間中の費用(総額)】

据置期間	5年	7年	10年
一時払保険料に対して	4.2%	5.9%	8.6%

ニッセイ株価指数連動型年金「プラチナドリーム」の概要

<商品の仕組み>



① まもる 年金原資は基本給付金額（一時払保険料）を最低保証します

- 契約日より株価指数が上昇していない場合でも、年金原資は基本給付金額（一時払保険料）と同額を最低保証いたします。
- また、死亡給付金についても基本給付金額（一時払保険料）と同額の最低保証がありますので、万一の時も安心です。

② 育む 契約日からの株価指数の上昇率に応じて、年金原資を上乗せします

- 契約日の株価指数と比較して、年金支払開始日の前日における株価指数が上昇している場合は、その上昇率に応じて年金原資を上乗せいたします。
- 連動させる株価指数は、代表的な株価指数である「日経平均株価[日経225]」または「S&P500（円換算）」のいずれかからご契約時にお選びいただけます。

保険契約の型		概要
国内株式型	日経平均株価 [日経225]	東京証券取引所第一部に上場する株式のうち225銘柄を対象として算出。東証株価指数(TOPIX)と並んで日本を代表する株価指数。日経225とも呼ばれており、日本経済新聞社が毎分、算出・公表。
米国株式型	S&P500 (円換算)	アメリカ合衆国の投資情報会社でもあるスタンダード・アンド・プアーズ社が算出しているアメリカの代表的な株価指数。ニューヨーク証券取引所、アメリカン証券取引所、NASDAQに上場している銘柄から代表的な500銘柄の株価をもとに算出。

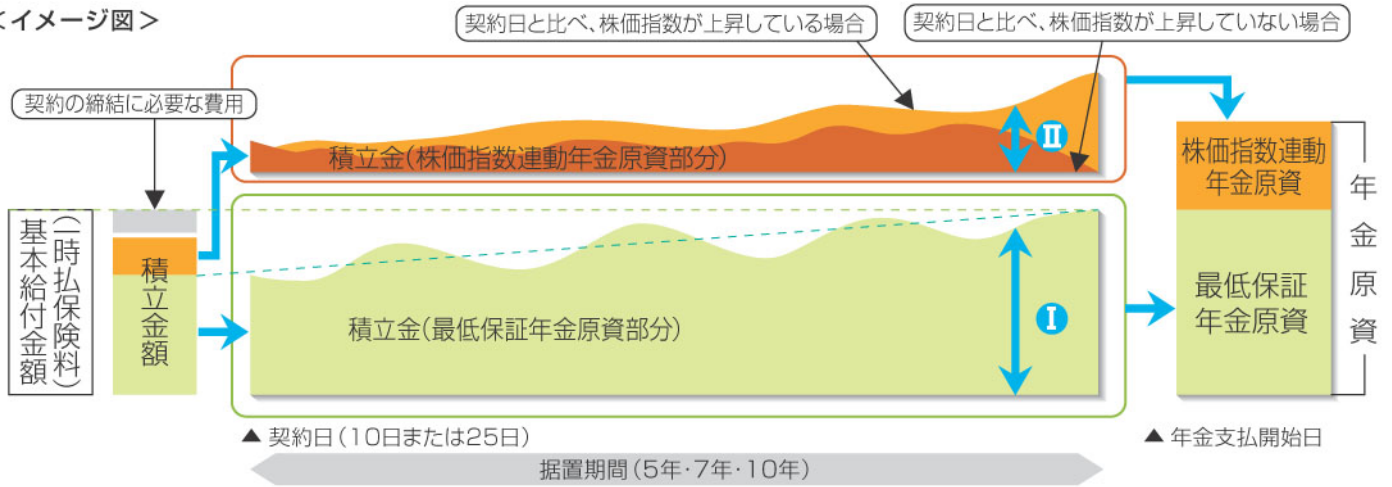
③ 確保する 積立金額が増加した場合、自動的に年金額を確定できます

- 積立金額が増加した場合、その積立金額をもとに年金額を確定することができます。
- あらかじめ積立金ターゲット値※を設定することで、積立金額が積立金ターゲット値に到達した場合、自動的に年金額を確定することができます。

※ 積立金ターゲット値は、基本給付金額の110%、120%、130%、140%、150%から設定いただけます。

この商品は、一時払保険料から契約の締結に必要な費用を控除した後の金額を、「積立金(最低保証年金原資部分)」と「積立金(株価指数連動年金原資部分)」の2つの部分にわけて積立金として積立てます。

<イメージ図>



年金原資を最低保証するしくみ

<積立金(最低保証年金原資部分) ①>

責任開始日における積立利率を契約日より適用して積立て、年金支払開始日の前日に基本給付金額と同額となります。
したがって、据置期間満了時には年金原資は基本給付金額と同額が最低保証されます。

据置期間中は、債券での運用を前提として積立てます。

年金原資を上乗せするしくみ

<積立金(株価指数連動年金原資部分) ②>

契約日の株価指数と比較して、年金支払開始日の前日における株価指数が上昇している場合に、その上昇率に応じて年金原資が上乗せされます。
(上昇していない場合は株価指数連動年金原資はゼロとなります。)

据置期間中は、株価指数コールオプションでの運用を前提として積立てます。

<主な取扱条件>

	据置期間	契約時の年齢範囲
被保険者	5年	契約年齢が0歳以上84歳以下(満年齢84歳6ヵ月以下)
	7年	契約年齢が0歳以上82歳以下(満年齢82歳6ヵ月以下)
	10年	契約年齢が0歳以上79歳以下(満年齢79歳6ヵ月以下)
一時払保険料	100万円以上(10万円単位)	
契約日	責任開始日※が1日から15日の場合、責任開始日が属する月の25日 責任開始日が16日から月末の場合、責任開始日が属する月の翌月10日 ※責任開始日とは、日本生命がご契約をお引受けすることを承諾した場合には、一時払保険料のお払込日(着金日)となります。	
クーリング・オフ制度	申込者またはご契約者は、保険契約の申込日から、その日を含めて8日以内であれば、書面によるお申し出により、ご契約のお申込みの撤回や契約成立後の解除ができます。	
保険契約の型<株価指数>	以下の2つの型から契約時に選択 国内株式型<日経平均株価[日経225]> 米国株式型<S&P500(円換算)>	
積立金額(解約払戻金額)	積立金(最低保証年金原資部分) + 積立金(株価指数連動年金原資部分)	
積立金(最低保証年金原資部分)	市場金利の変動、および経過期間に応じて増減	
積立金(株価指数連動年金原資部分)	株価指数の変動、および経過期間に応じて増減	
死亡給付金額	基本給付金額、または積立金額のいずれか大きい金額	
危険選択	健康状態や職業に関する告知は必要ありません。	

<留意点>

据置期間中に解約される場合、お受取りいただく合計額が一時払保険料を下回ることがあります

- この商品は、一時払保険料から契約の締結に必要な費用を控除した後の金額を、「積立金(最低保証年金原資部分)」と「積立金(株価指数連動年金原資部分)」の2つの部分において積立金として積立てます。
- 積立金(最低保証年金原資部分)は、日本国債等を中心に運用し、市場金利の変動を積立金(最低保証年金原資部分)に反映しております。したがって、据置期間中の積立金(最低保証年金原資部分)の金額は、積立金(最低保証年金原資部分)に投入された金額を下回ることがあります。
- 積立金(株価指数連動年金原資部分)は、株価指数の変動および経過期間に応じて変動します。また、米国株式型では、S&P500を円換算した値を株価指数として使用しているため、為替の変動によっても積立金(株価指数連動年金原資部分)が変動します。したがって、据置期間中の積立金(株価指数連動年金原資部分)の金額は、積立金(株価指数連動年金原資部分)に投入された金額を下回ることがあります。
- 解約払戻金額は、上記を合計した据置期間中の積立金額と同額となります。したがって、解約払戻金額は、一時払保険料を下回り、損失が生じる可能性があります。

■お客様にご負担いただく諸費用等

①ご契約締結時の費用

契約の締結に必要な費用であり、一時払保険料に下記表①の割合を乗じた金額が差引かれます。

②据置期間中の費用

契約の維持等に必要な費用ならびに死亡給付金を最低保証するために必要な費用であり、あらかじめ保険契約関係費率等を控除したうえで積立利率を定めております。据置期間中の費用の総額は、一時払保険料に下記表②の割合を乗じた金額となります。

ただし、据置期間中に年金額を確定した場合はこの限りではなく、日本生命所定の費用を控除します。

据置期間	5年	7年	10年
①ご契約締結時の費用	2.5%	3.5%	5.0%
②据置期間中の費用(総額)	1.7%	2.4%	3.6%
①+②合計(一時払保険料に対して)	4.2%	5.9%	8.6%

③年金支払期間中の費用

つぎの費用を控除したうえで年金額は計算されます。

年金支払期間中の費用	支払年金額に対して・・・1%
------------	----------------

第1回年金支払日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。

*この商品にかかるお客様にご負担いただく諸費用等の合計額は「①ご契約締結時の費用」「②据置期間中の費用」「③年金支払期間中の費用」の合計額となります。

■日経平均株価[日経225]、S&P500について

- 日経平均株価(「日経平均」)は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物です。「日経」及び「日経平均」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全て株式会社日本経済新聞社に帰属します。この商品について、株式会社日本経済新聞社は一切の責任を負いません。
- 「Standard & Poor's®」「S&P®」「スタンダード&プアーズ」は、ザ・マグロウ・ヒル・カンパニーズの所有する登録商標です。この商品は、スタンダード&プアーズ及びその関連会社によって支持、保証、販売又は販売促進されるものではありません。この商品について、スタンダード&プアーズ及びその関連会社は一切の責任を負いません。